

長野郵便貯金会館  
メルパルク長野

斬新な外観と5層吹き抜けの  
アトリウムが目を引く  
長野市の新しいランドマーク。

「メルパルク長野」は、長野駅東口から歩いて3分の好立地に位置し、宿泊施設、結婚式場、各種宴会施設を整えた総合コミュニティホールです。多目的ホールと宴会場が入る「ホール棟」と、地上11階の「ホテル棟」からなり、両者を結ぶ5層吹き抜けの大きなアトリウムは印象的です。「ホール棟」と「ホテル棟」は、それぞれ「船」と「埠頭」に見立て斬新で個性的な外観に仕上がっており、長野市の新しいランドマークとなっています。

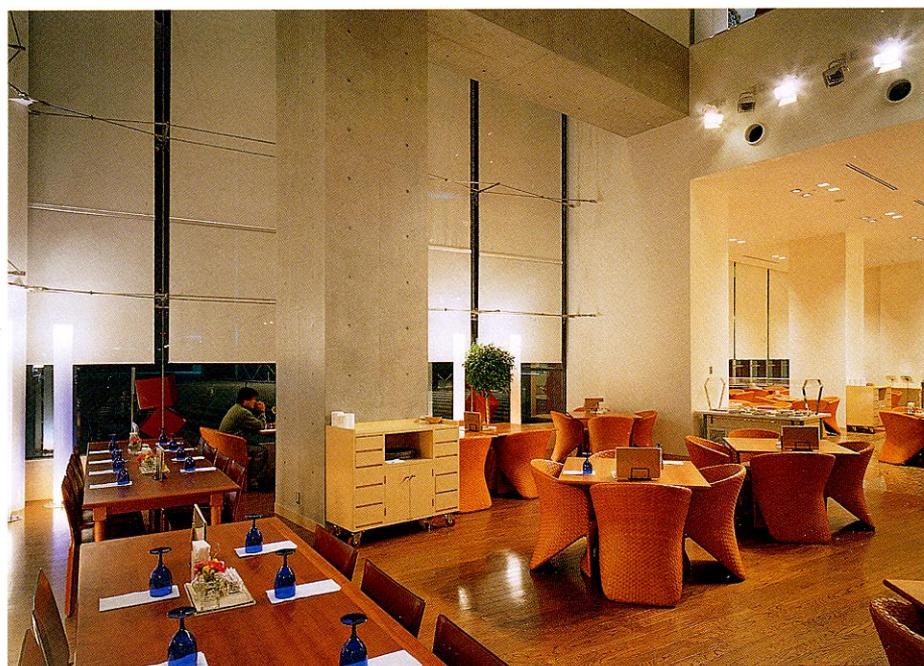
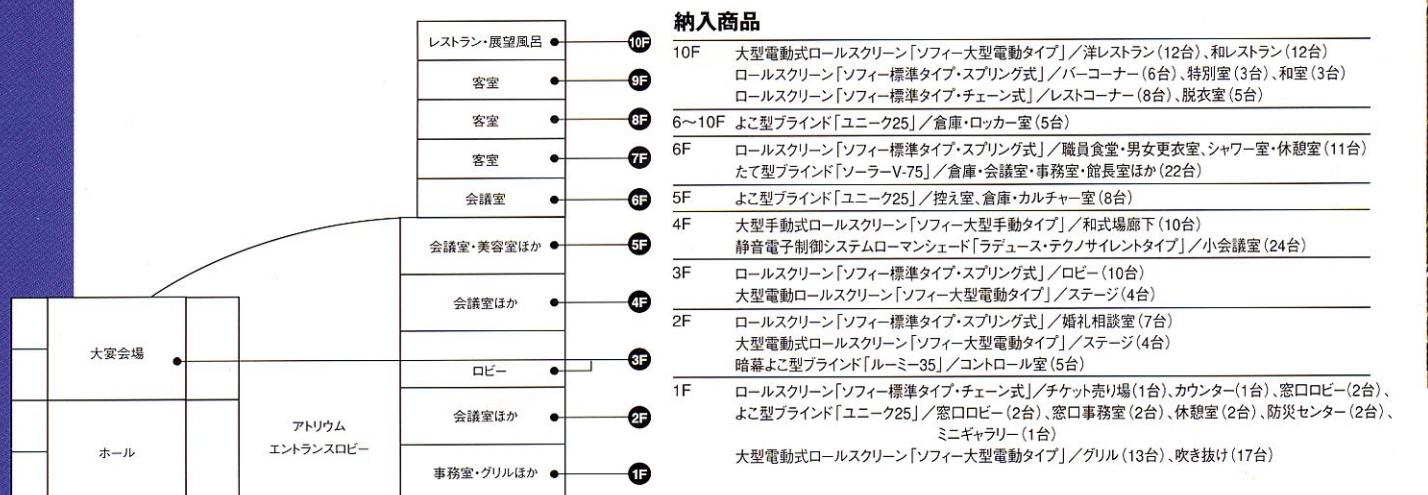
●施設概要

建物名称：長野郵便貯金会館（メルパルク長野）  
所在地：長野市鶴賀高畠752-8  
設計：郵政省官房施設部  
施工：奥村組・佐藤工業・鉄建建設・  
北野建設共同企業体（建築）  
敷地面積：9,089m<sup>2</sup>  
建築面積：4,731m<sup>2</sup>  
延べ面積：31,622m<sup>2</sup>  
構造：鉄骨鉄筋コンクリート造  
階数：地下2階、地上11階  
仕上げ：屋根：アスファルト防水（一部玉砂利敷）、塗膜防水  
外壁：100角タイル模様張り、アルミモールディング、  
打放しコンクリートフッ素透明塗装、  
外まわり建具：アルミカーテンウォール、強化ガラス  
工期：1994年9月～1997年5月



## 大空間を演出する 大型電動式ロールスクリーンをはじめ、 数々のニチベイ商品を納入。

エントランスから入ると、アトリウムの吹き抜けに掛かる2本の空中ブリッジが、来訪者を感じとどもに迎えてくれます。「埠頭から船に渡るための桟橋」をイメージしたという、その大空間には、南北面ともに大型電動式ロールスクリーンが設置され、日中の強い日差しをコントロールし、快適な空間を演出します。



▲1Fグリル／ソフィー大型電動タイプ 1階のグリルにも、大型電動式ロールスクリーンを採用。

1階のエントランスからみた南側吹き抜け部分に設置された大型電動式ロールスクリーン。日中の強い日差しをコントロールし、開放的大空間を演出。



▲1F吹き抜け／ソフィー大型電動タイプ

アトリウムの大階段からエントランスを見下ろした風景。上には空中ブリッジが視覚的なポイントとなっており、ホテル棟で結婚式を挙げた新郎新婦がこのブリッジを使ってホール棟の大宴会場へと渡ります。向こう正面には、大型電動式ロールスクリーンが採用され、採光のコントロールとともに晴れの日の演出にも一役買っています。





▲10Fレストラン／ソフィー大型電動タイプ

広い開口をもち、長野市を一望できる10階のレストランは、そのインテリアと開放感を損なわず調光するために、大型電動式ロールスクリーン「ソフィー大型電動タイプ」が採用されています。



▲10Fレストラン／ソフィー大型電動タイプ



4階の挙式場廊下の大型手動式ロールスクリーン。  
日差しのコントロールとともに幸せな二人の門出を演出。

▲4F和式場廊下／ソフィー大型手動タイプ



▲10F脱衣室／ソフィー標準タイプ(チェーン式)



▲4F小会議室／ラデューステクノサイレントタイプ(マイプラン)

4階の小会議室は、挙式を控えた両家の控室としても利用されており、対面前の間仕切り用として豪華なローマンシェード(ラデューステクノサイレントタイプ・マイプラン)が採用されています。